

1. 発表タイトル

『被災地復興支援地域メディアに関する情報文化学による研究

～理念系・施設系見地からの具体的支援活動～』

2. 発表者

田中美有、高橋晴香、西澤桃、磯野正典（金城学院大学国際情報学部国際情報学科）

3. キーワード

地域メディア、地域ジャーナリズム、被災地、災害復興支援

4. 目的

本研究では、東日本大震災被災地を発刊エリアとする石巻日日新聞社を研究対象とした。石巻日日新聞社の多義にわたる取り組みは、どのように地元の復興に繋がっているのか。また、地域メディアとしてどのように機能し、地元の人々がどう捉えているのか。石巻日日新聞社への訪問によるヒアリングと、先行論文を基礎とし、現状把握に努めた。

5. 研究方法

2011 年震災発生半年後の 9 月から毎年現地を訪問して関係者のヒアリング調査を実施した。特に 2012 年の秋からは復興に向けた活動が本格化しており、随時それらの取り組みを補足した。

また、災害復興に向けた行政や他の組織の取り組みを関連施設や事業活動について訪問調査を行い、地域住民や行政機関でヒアリングした。

本研究では地域メディアの役割と意義を全体俯瞰の視点から考察するため、研究室でチームを編成し適宜分担してヒアリング調査を実施している。

6. 目次

1. 東日本大震災当時における石巻日日新聞社の取り組みと理念

2. 各種の地域復興事業

2-1.石巻 NEWS'ee の開設

2-2.石巻日日こども新聞の創刊

2-3.地域みっちゃく生活情報誌『んだっちゃ！』の発刊

2-4.コバルトーレ女川の経営

3.地域復興事業の課題と評価

3-1.石巻 NEWS'ee

3-2.石巻日日こども新聞

3-3. 地域みっちゃく生活情報誌『んだっちゃ！』

3-4.コバルトーレ女川

4.まとめ